



2019年10月19日

各 位

会社名 株式会社 マルマエ  
代表者名 代表取締役社長 前田 俊一  
(コード番号: 6264 東証第一部)  
問合せ先 取締役管理本部長 古江 博  
(TEL. 0996-68-1140)

### 2019年9月度 月次受注残高についてのお知らせ

当社は、投資家をはじめとするステークホルダーの方々に、より正確に当社を理解していただくために、自社情報のタイムリー・ディスクロージャーを推進しておりますが、その一環として、下記のとおり2019年9月度の月次受注残高を開示いたします。

記

#### 1. 月次受注残高 (百万円未満切捨て)

区分	受注残高	割合	対前月増減率	対前年同月増減率
半導体分野	429	55.6%	9.7%	△29.2%
F P D分野	337	43.6%	△0.9%	129.3%
その他分野	5	0.8%	20.7%	△73.1%
合計	772	100.0%	4.9%	△0.4%

#### 2. 月次受注残高の推移 (百万円未満切捨て)

区分	2018/10	2018/11	2018/12	2019/1	2019/2	2019/3
半導体分野	571	534	540	521	458	490
F P D分野	158	174	164	174	157	169
その他分野	3	26	4	4	4	3
合計	733	736	709	701	620	663

区分	2019/4	2019/5	2019/6	2019/7	2019/8	2019/9
半導体分野	555	548	536	460	391	429
F P D分野	185	191	206	246	340	337
その他分野	4	6	4	4	4	5
合計	745	747	748	711	737	772

### 3. 月次受注残高の概況

2019年9月末の受注残高は、半導体分野においては、受注と検収共に停滞したことから、対前月増減率は9.7%増、対前年同月増減率では29.2%減の429百万円となりました。FPD分野においても、中小型パネル向けの受注及び電子ビーム溶接関連の受注が好調に推移するなか出荷検収も順調であったことから、対前月増減率は0.9%減、対前年同月増減率では129.3%増の337百万円となりました。その他分野においては、大きな変化はありませんでした。これらの結果、2019年9月末の受注残高は、対前月増減率4.9%増、対前年同月増減率0.4%減の772百万円となりました。

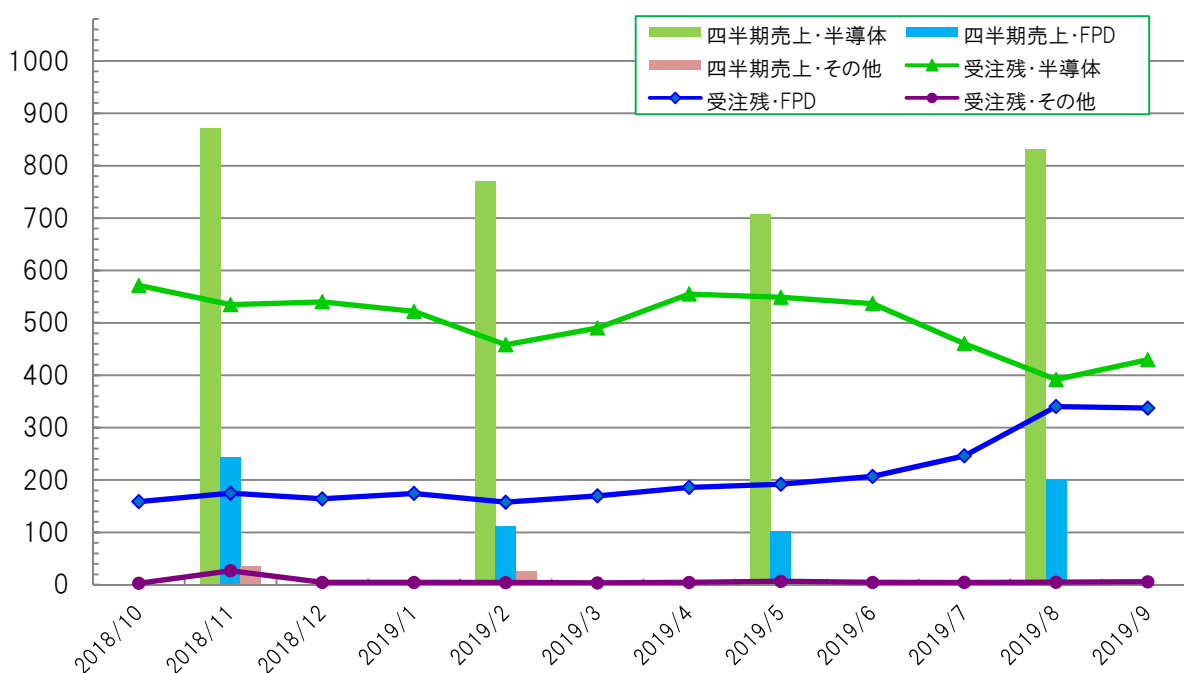
現在の市場環境として、半導体分野では、ロジック向けの需要が堅調な推移をするなかで、メモリ向けの投資計画が出始めました。FPD分野では中小型パネル向けの需要が高まっております。

今後の見通しといたしましては、半導体分野では、ロジック向けの設備投資の回復が続くほか、メモリ向けの需要も出始めており年末にかけて回復が続く見通しです。さらにFPD分野では、電子ビーム溶接機を活用した受注を中心に需要は拡大傾向と見込んでおります。その他分野につきましては、引き続き、当社の各種生産能力を活用した受注活動を行ってまいります。

以 上

(参考：分野別 過去一年間の四半期売上高と月次受注残高の推移)

(百万円)



注1. 上記受注残高の数値は、速報値であるため、翌月以降に修正される可能性があります。また、監査法人による会計監査を受けておりませんので、本決算の数値とは差異が発生する可能性があります。

2. 当社の受注残数値は、受注別に長短さまざまなリードタイムを持つことから、売上高と直接関連するものではありません。リードタイムの長い案件が増えると受注残が多くなり、リードタイムが短く当社月間生産能力範囲内の受注が増えると受注残が減る傾向となっております。